

network system  
Vulnerability Diagnosis Probe

# KATABAMI VDP

～ しくみ編 ～

2022年8月（初版）

2023年1月（社外向け 1.0版）

株式会社SYNCHRO 中村 健



**CSCC**

Cyber Security  
Countermeasures  
Center

# 期待されること

## 簡単、安全、有効な脆弱性診断

### ▶ 簡単

- ▶ 対象となるネットワークに**設置するだけ**
- ▶ 対象となるネットワークの**設定変更は不要**
- ▶ 脆弱性診断用デバイスを送付し、対象ネットワークに接続するだけ
  - ▶ 作業員が訪問しての**設置・設定作業は不要**

### ▶ 安全

- ▶ 脆弱性診断用デバイスが収集した情報は**安全にセンタに伝送**
- ▶ 脆弱性診断用デバイスの通信経路が**抜け道にならない**
- ▶ 脆弱性診断用デバイスが**対象ネットワークの通信に影響しない**

### ▶ 有効

- ▶ 脆弱性診断用デバイスを投入することで対象ネットワークの**内部からのチェックも可能**
  - ▶ セキュリティ対策は、入口対策、出口対策、内部対策の3つが必要
- ▶ 外側と内側から**挟撃**
  - ▶ 外側からの検証：センタからインターネット経由でのチェック
  - ▶ 内側からの検証：脆弱性検証用デバイスからのチェック

# 実現方法

## 手順 と 技術的概要

### ▶ 手順

- ▶ 事業者さまから「ネットワーク脆弱性診断」のご依頼を頂く
- ▶ SYNCHROから脆弱性診断用デバイスを送付
  - ▶ KATABAMI VDP（以下、K.VDP）と managed L2SW
- ▶ 事業者さまが受け取った脆弱性診断用デバイスをネットワークに接続
  - ▶ K.VDPはDHCP参照でローカルアドレスを取得
  - ▶ 対象ネットワークのインターネット接続を利用しセンタに自動接続
  - ▶ 作業員が訪問しての設置・設定作業は不要

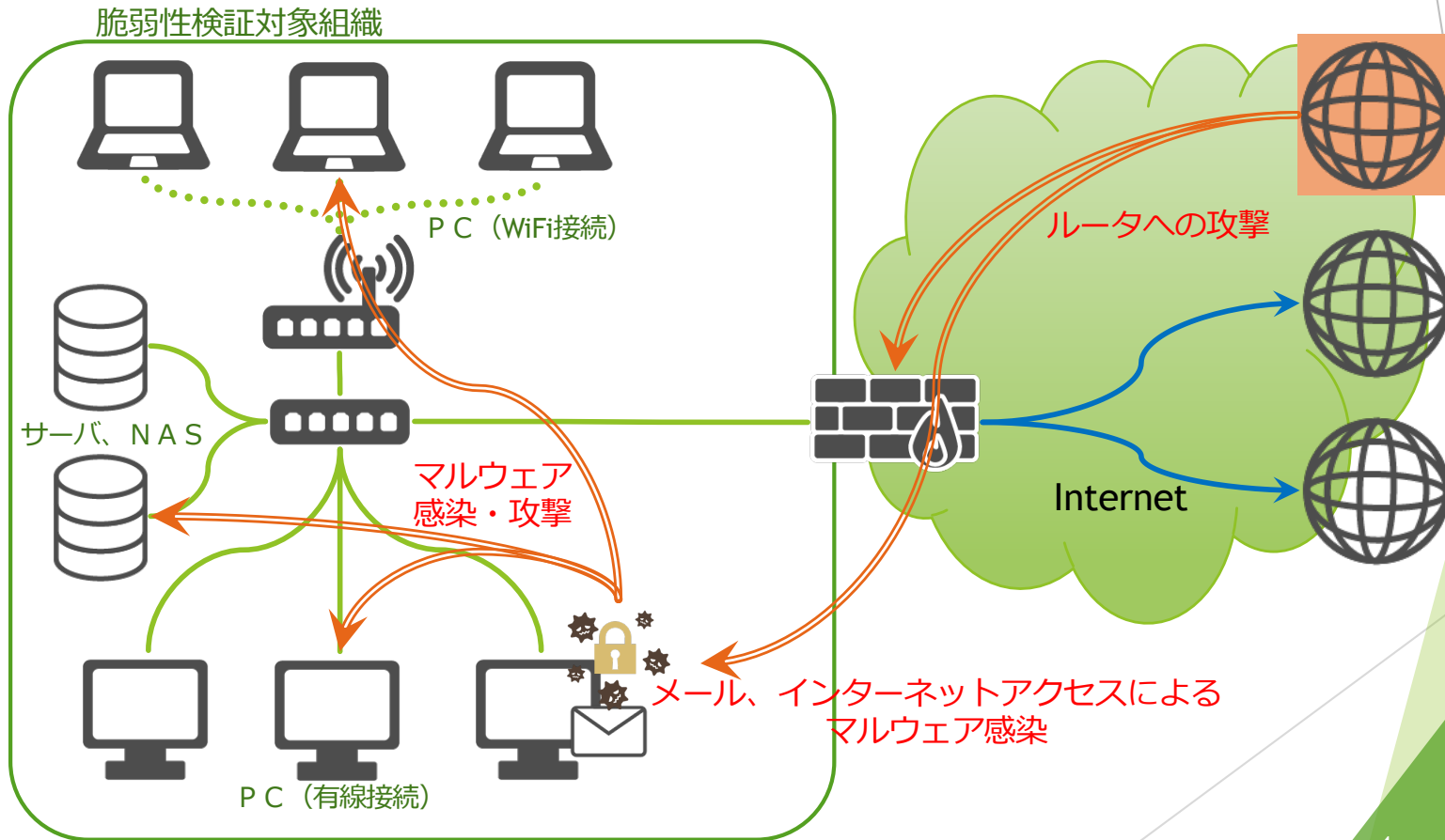
### ▶ 技術的概要

- ▶ K.VDP = Kali Linux + KATABAMI
  - ▶ Kali Linux は診断用のツールを満載した専用OS
  - ▶ KATABAMI は SYNCHRO のゼロトラストネットワークアクセス用ツール
- ▶ Kali Linux 上のツールが内側からネットワークを診断
- ▶ Managed L2SW がネットワークを流れるパケットをモニタしK.VDPが収集
- ▶ 診断結果、パケットキャプチャデータはK.VDPが安全にセンタに伝送

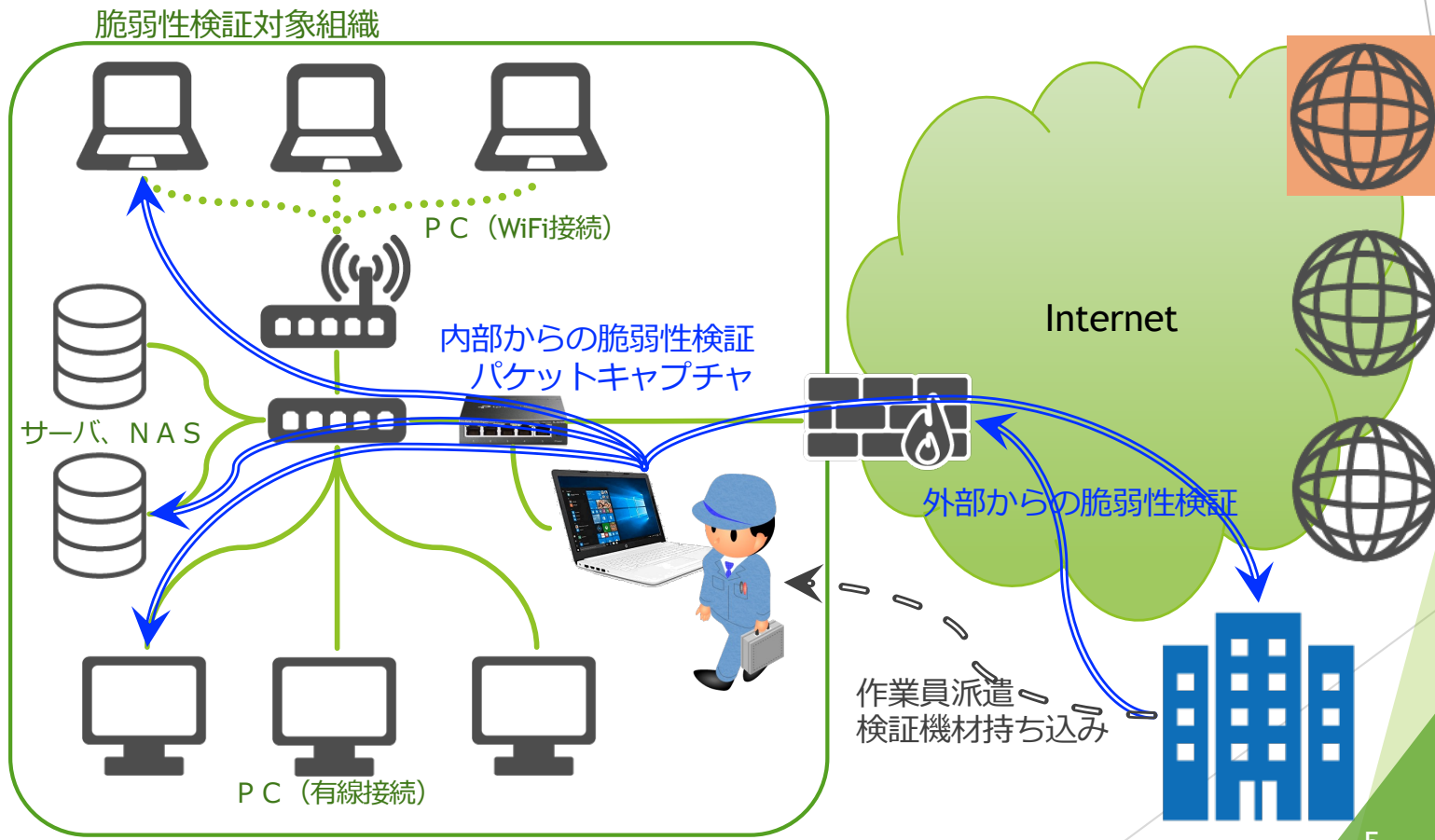


**CSCC**  
Cyber Security  
Countermeasures  
Center

# 組織へのサイバー攻撃

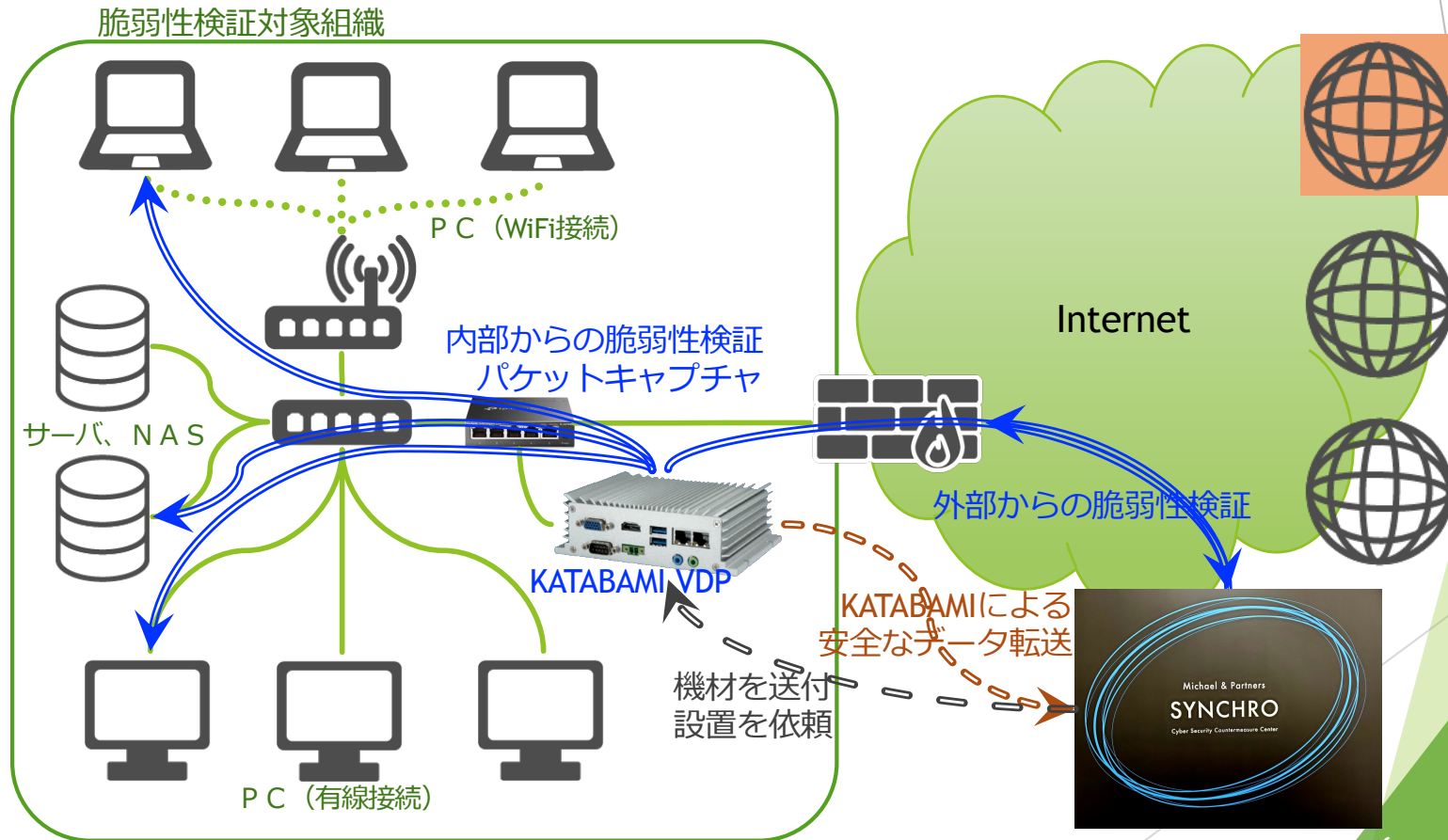


# 一般的な組織対象の脆弱性診断



# SYNCHROの組織対象の脆弱性診断

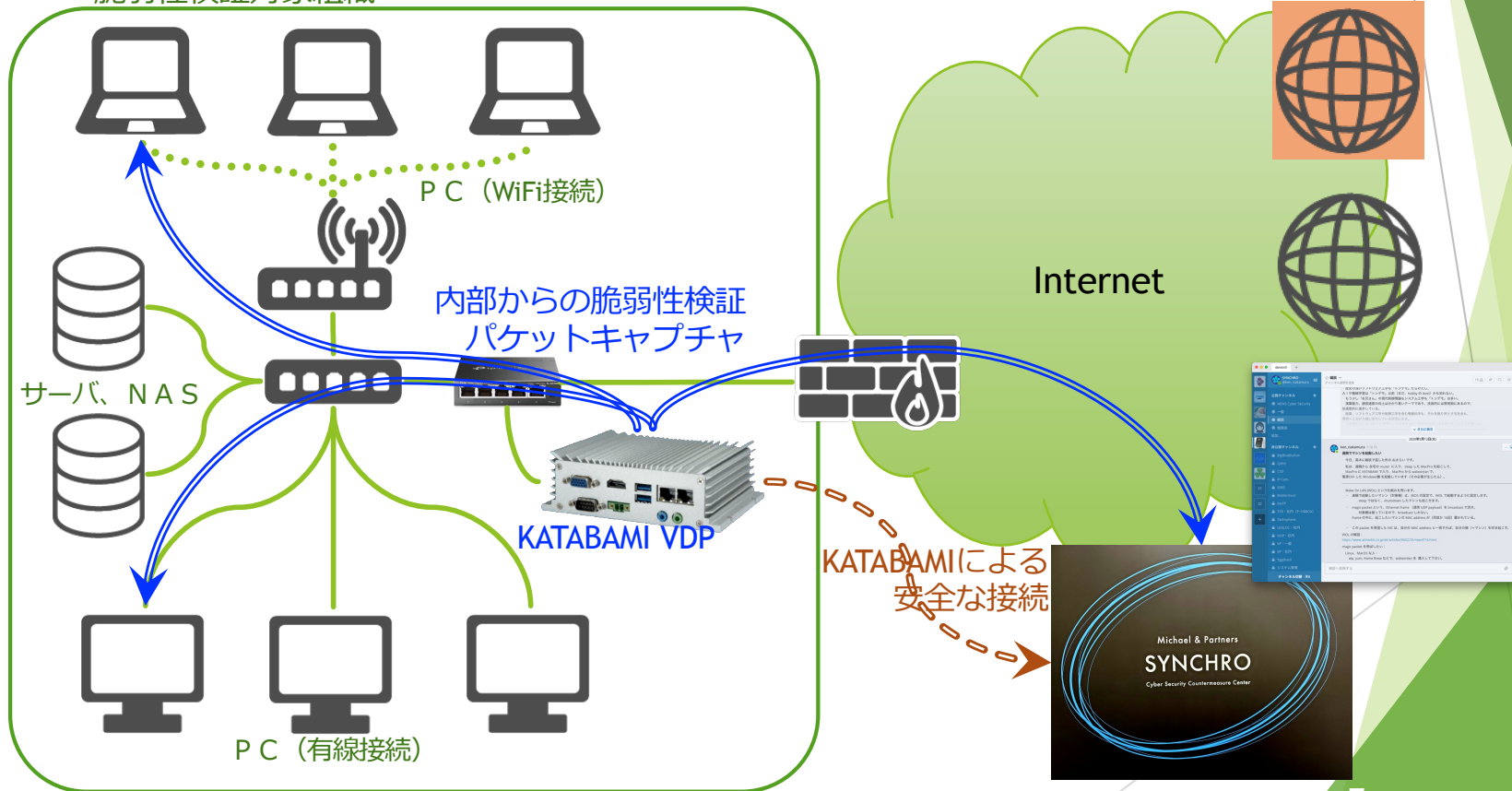
機器設置→人員派遣ナシ、持続的検証可能



# SYNCHROの組織対象の脆弱性診断

情報連携は KATABAMI Chat で  
暗号化は不要、インターネット経由でも安全

脆弱性検証対象組織



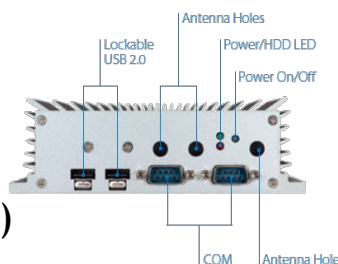
# KATABAMI VDP

## KATABAMI Vulnerability Diagnosis Probe

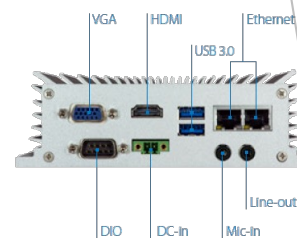
### ▶ KATABAMI VDP の特徴

- ▶ 充実した脆弱性診断ツール
  - ▶ Kali Linux (Every Thing Version)
  - ▶ 約600のペネトレーションテストツール
- ▶ 高いセキュリティ性能
  - ▶ センタとの通信はKATABAMI
  - ▶ ゼロトラストネットワークアクセス
  - ▶ 既存のネットワークへの影響ナシ
- ▶ 安定稼働
  - ▶ ファンレスで長期運用も可能。静音
- ▶ 小型で設置が容易
  - ▶ 約150 x 110 x 50

Front Panel External I/O



Back Panel External I/O



**基本仕様**

動作環境条件	温度条件: -20~+60°C 湿度条件: 0~95%RH(結露なきこと)
保存環境条件	温度条件: -20~+70°C 湿度条件: 0~95%RH(結露なきこと)
電源	AC100Vアダプタ (DC-IN 9~36V, typ.19W)
外形寸法	150.5 × 109.8 × 48.1mm
重量	1.4kg(本体のみ)
可燃物	本体、ACアダプタ
各種取得規格	VCCI Class-?, FCC Class B, CCC, CE, RoHS指令(EU)2015/863

**インターフェース仕様**

有線LANインタフェース	RJ-45:×2 10Base-T / 100Base-TX / 1000Base-T(自動認識)
ディスプレイ	HDMI x 1, VGA x 1
オーディオ	Mic-In x 1, Line-Out x 1
デバイスインタフェース	USB:×4(USB3.0 x 2, USB2.0 x 2 Type-A) シリアル:×2(DSub9, RS-232/422/485)
DIO	8 bits GPIO
スイッチ	プッシュスイッチ:×1
LED	POWER x 1, HDD/SSD x 1



**CSCC**  
Cyber Security  
Countermeasures  
Center



# KATABAMI Chat

Slack clone を使って 協働の効率向上 を図る

## ▶ KATABAMI Chat の特徴

### ▶ 高いセキュリティ

- ▶ 自社サーバで運用可能
  - ▶ 機密情報を社外に出さない
- ▶ サーバと通信は KATABAMI で完全防御

### ▶ 使い易さ

- ▶ 機能、操作性は Slack と同様
  - ▶ ∴ Slack clone (OSS) が base
- ▶ 社外 (パートナ) との連携も可能

### ▶ クライアント動作環境 (Chrome base)

- ▶ Windows10, MacOS
- ▶ Android, iOS, Debian, Raspberry Pi OS
- ▶ Ubuntu, RHEL/CentOS



Countermeasures  
Center